

2013年7月10日

「ソロプチミスト絆プロジェクト～Heart to Heart～」2013年度報告書 No.4

## あすへの希望…わたしたちは応援します

国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョン  
ガバナー 遠藤 妙子



2011年3月11日に発生しました東日本大震災により、遺児・孤児となった中学3年生に高校就学資金の一部を給付する奨学金制度「ソロプチミスト絆プロジェクト～Heart to Heart～」が、日本5リジョン共同プロジェクトとして設立されました。2012年4月に63名、2013年4月に81名の支援生が決定し、その後、都合により2名が支援を辞退されましたので、現在142名の生徒さんに支援金をお送りしております。

『風薫る季節となりました。私の高等学校入学に際し、奨学金をいただきまして本当に有難うございます。いただいた奨学金は勉学のために役立たせていただきたく思っています。高校生活では中間テストが終わりました。今は、期末テストや合唱コンクール、文化祭などの行事に向けて日々努力しています。今後とも、どうかよろしくお願い申し上げます。』

感動的なお手紙をいただきました。悔いの無い高校生活を送ってほしいとエールを送りました。被災地クラブの皆様がこれまで142名の支援生募集のために教育委員会、中学校を何度も訪問してくださり、ソロプチミストが、このような素晴らしいプロジェクトを行なっていることをPRし、プロジェクトの主旨を分かりやすくご説明くださり、多くの方々へ支援を続けることができました。これまでの皆様方のご尽力に、心より感謝申し上げます。

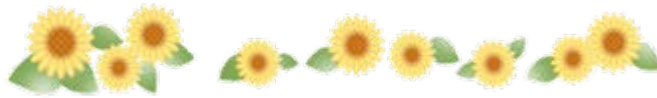
第1回目の支援生の生徒さん達は進級し、新たな希望と目標に向かって歩み続けています。近況報告書に寄せられた生徒さんたちの立志の声を、会員の皆様にご紹介いたしたく報告書にまとめましたので、ご高覧いただけますと幸いです。



- ★ 勉強と部活動の両立を頑張りました。勉強では、学年 10 位以内を目標に取り組み 4 期では学年 8 位になることができました。部活動では、顧問の先生が離任してしまい練習が大変な状況ですが頑張っています。 (N. S)
- ★ 1 年生での目標は「高校生活に慣れ今できることを精一杯やること」でした。そして 2 年生での目標は「将来の夢を決めること、少しでも評定を上げ、将来の選択幅を広げる事」です。今のところ、「美容師」を目指しています。 (Y. S)
- ★ 私が高校に入学してから、色々な事があった 1 年間でした。学校や寮、友達や先生、環境が変わった事で、大変な事や苦勞したこともありましたが、周りの人に助けをもらいながら乗り越えてきました。これからも毎日を大切に、今できることを頑張り、進学を目指して努力したいです。 (Y. T)
- ★ 今年 1 年間の部活動は、仲間と一緒に辛い練習も頑張りました。遠征も行き、すごく良い経験をする事が出来ました。大会では、県バス 16 で終わってしまいましたが、この悔しさを晴らすためにもっと頑張ります。 (M. M)
- ★ オーストラリアへの短期ホームステイに参加し、あれほど嫌だった英語をもっと学びたいと思ったことです。私は初めて英語に興味をもてた事が、ただただ嬉しかったです。 (M. A)
- ★ 高校 1 年生の 1 年間で 1 番印象深いものは、部活動の陸上です。部活の仲間や先輩方のおかげで、たくさんの貴重な体験をさせていただきました。悔いの残らない様に、1 日 1 日を大切に何事も全力で取り組みたいと思います。 (R. Y)
- ★ 最近進路について考えるようになりました。大学に進学し、栄養・植物学分野を学びたいと思い、今まで以上に勉強に力を入れていきたいと思います。 (M. K)
- ★ 私は高校で吹奏学部に入部し、夏には吹奏楽のコンクールで金賞をとり、県大会に出場しました。地域のお祭りや老人ホームでの訪問演奏など、たくさんの所で演奏することができました。 (M. K)
- ★ 私はこの 4 月で 2 年生になりなした。毎日勉強に励み「看護師」になるという目標を目指して頑張っていきたいです。 (M. T)
- ★ 震災をきっかけに、夏休みはアメリカ、春休みにはフランスへ行き私の将来の可能性を広げる大きなきっかけとなりました。また、中学校の代表として東京や神戸へ出向き震災の体験を伝えたり、これからの復興を考えるとということもしました。微力ながらも自分なりに故郷の復興に携われたことを嬉しく思いました。 (S. A)
- ★ 高校 2 年になり、部活動にも勉強にも日々励んでおります。部活動では後輩がで、責任感や先輩という立場になった重みを日々感じて過ごしています。 (H. A)
- ★ 建築家という夢をはたせるようにまず、志望大学入学を目標に頑張っていきたいです。「文武両道」、「自分に厳しく」をモットーに毎日を過ごしたいです。 (M. M)



- ★ 自宅はまだ仮設住宅ですが、6月下旬に引っ越しをするので新しい家への期待がとてもあります。皆さんの支援の期待に応えられるように勉強や生活をしていきたいです。  
(Y. S)
- ★ 相変わらず南三陸町は復興の形は見え、私は毎日片道2時間かけて学校に通っています。正直、時々くじけそうになりますが、親の励ましもあり何とか頑張っています。早く卒業して大学に進学したいです。たくさんの支援してくださる方に感謝しています。  
(H. U)
- ★ この度はたくさんの方々から温かいご支援をいただき、心から感謝しています。部活動では、インフルエンザや怪我で欠場が続き悔いの残る1年でした。今年は体調管理に気を付けて1年を充実したものとなるよう頑張りたいです。  
(K. Y)
- ★ 高校2年生になり、サッカー部のキャプテンになりました。僕達のサッカーテーマは、「支援を通して大人になろう」という事です。普段の生活からしっかりしたいと思います。  
(Y. A)
- ★ まだ大震災の影響で女川まで電車が来ていないので、原付免許証を取得しバイクで通学しています。事故に遭わないよう安全運転で通学し勉強を頑張ります。  
(M. I)
- ★ 高校に入学し部活動と勉強の両立を頑張りました。1年間、初めてのことが多かったのですが時間を有意義に使うことができ、楽しく充実していた1年間でした。  
(Y. S)
- ★ 自分たちが一番辛い生活をしている訳ではなく、みんなも家族を失っている中で頑張っている、私も負けないように頑張ります。将来は「栄養士」になる事が目標なので、早く家の役に立てるよう頑張ります。  
(H. Y)
- ★ 私は今年、高校2年生になりました。私の夢は「トリマー」になる事です。震災で亡くなった母と約束した夢です。しっかり勉強して専門学校に入り、その夢を実現させるように、これからも日々頑張りたいと思っています。  
(Y. H)
- ★ 国家資格である「第二種電気士」の資格の取得の為に日々、資格勉強に励む毎日です。勉強を含め、いろいろ忙しいけれども充実感があり学校生活を送っているので、とても楽しいです。  
(K. Y)
- ★ 短期留学でアメリカに行きインターナショナルスクールに行ったり、ホームステイをし、また国際交流でフランスにも行き、パン屋で職場体験もしました。今、頑張っていることは資格や検定の勉強です。フランス語検定、パンシエルジュ検定、食生活アドバイザーの勉強に取り組んでいます。  
(A. O)
- ★ 学校の海外研修でオーストラリアに行きました。初めての体験も多く、すごく良い思い出となりました。私のクラスは英語科なので、英語科だけの合宿もありました。2泊3日で英語しか使ってはいけないというもので先生方もたくさん参加していただいて、とても楽しいものになりました。  
(R. K)
- ★ 私は2年生に進級し、2年から科が分かれていき「電気科」を選択しました。いろいろな線を繋いだり、道具を使ったりと、とても興味を持ったからです。また、就職に役立つ「電気工事主任者」の国家試験を受験することが出来ます。6月にその試験があるので、今勉強中です。  
(A. K)



- ★ 高校に進学し、テニス部に入部しました。毎日、練習し団体で県大会に行くことができました。学校では、勉強し「情報処理検定」を取得することができました。（K. S）
- ★ 部活を1年間やり続けることができました。友達の励まし、家族の支えがあり、辞めずに頑張ることができました。部活では、たくさん合宿や遠征へ行くので、家族とあまり話さなかったり、疲れてお手伝いもせず何も話さないで休む時もいっぱいありましたが、「がんばってね」「気を付けてね」と言ってくれることが、いつも心にしています。（M. M）
- ★ 高校に入学して、初めてのこと、初めて出会った方などたくさんあり、とても良かったと思います。今年もっと、もっと頑張っって新たな事をさらに体験していきたいと思います。（S. S）
- ★ 1年生から2年生へと無事進級できて安心していましたが、親友とクラスが離れてしまいとても不安なスタートになりました。しかし、今まであまり話さなかった人とも話すようになり、もともと仲の良かった人とは、もっと仲良くなれました。まだ不安はいっぱいありますが一生懸命頑張りたいと思います。（Y. S）
- ★ 高校の勉強は難しく、ついていくのがやっとでした。しかし、部活をやる為には「赤点を取らない」というのが最低条件だったのでしっかり勉強し赤点を1回もとりませんでした。3年生の最後の大会で自分に「お疲れ様」と言えるように、これからも頑張りたいです。（M. Y）
- ★ 部活動では私達が先輩になるので、不安でいっぱいの1年生の気持ちを考えて負担をなくしてあげられる様な、楽しい部活動にしていきます。（N. I）
- ★ 現在も仮設住宅に住んでいます。不便なことはたくさんありましたが、なんとか頑張っています。学校の行事では、すべての事が初めてで大変でしたが、皆で協力して楽しくとても思い出に残りました。今は無事2年生に進級して学校にもなれました。これから勉強もいろいろ難しくなり、部活動でも後輩が入部してくるので、先輩らしい行動をしていきたいと思います。（N. O）

深くはかり知れない心の傷を新たな志に変え、毅然と前を向いて歩き始めている支援生に、私たちは心からのエールを送り、見守り続けていきます。

【発行者】 国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョン ガバナー 遠藤妙子  
【事務局】 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目8-1 北7条ヨシヤビル3F  
日本北リジョン事務局  
TEL(011)756-8161 FAX(011)756-8162  
E-Mail: sia-jkita@world.odn.ne.jp ホームページ: <http://www.navi-kita.net/sia-kita/>